

新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 情報公開文書

①研究課題名	ヒトゲノムと表現型データを用いたゲノム関連解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：UK Biobank に登録された検体。対象期間：2006-2010 年。本課題は新規課題である。
③オプトアウトの概要	本研究では UK Biobank でリクルートされた検体の電子データを扱うため、新潟大学では UK Biobank のオプトアウトにより同意撤回されたデータを除外して用いる。
④申請番号	G2024-0005
⑤研究の目的・意義	個人がもつ遺伝子情報と脳の体積や心肺機能、生活習慣の関連を調べることが本研究の目的です。これらの関連性を調べることで、個人の健康状態の予測や病気の発症予測の実現を目指します。このようなことが予測できれば、病気が発症する前にどのような生活習慣の改善が有効かを示すことができるなど疾患予防や健康改善も期待されます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年04月24日まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	本研究では UK Biobank と呼ばれる英国の研究プロジェクトに参加した約 50 万人の方々の遺伝子情報や脳の体積や心肺機能、生活習慣等の情報を扱い研究を行います。様々な統計解析を行いそこから得られた値を論文や学会で発表しますが、個人を特定できるような遺伝子情報などは開示しません。
⑧利用または提供する 情報の項目	本研究では遺伝子情報の他、脳の体積や心肺機能、生活習慣、またその他健康診断等で得られた情報を扱います。
⑨利用する者の範囲	新潟大学で遺伝子解析情報や臨床情報を利用いたします。 新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 菊地正隆
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平
⑪お問い合わせ先	本研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 氏名：菊地正隆 Tel：025-227-2344 E-mail：kikuchi@bri.niigata-u.ac.jp